

### 安全にお使いいただくために

#### ご使用の前に必ずお読みください。

この説明書には、ご使用になる方やその周辺にいる方々や物への危害や損害を未然に防ぐためのお守りいただきたい事項を記載しています。製品を安全にご使用いただくために内容を十分にご理解いただきますようお願いいたします。

#### 注意

- ご使用の前に本体の変形や破損などがないか必ず確認してください。異常を見つけた際は、使用しないでください。
- 着火剤や燃料として、ガソリン、灯油、アルコール、ガス等は大変危険ですので使用しないでください。
- 確実に組み立てができていることを確認してから使用してください。組み立てが不十分だと転倒する恐れがあります。
- 炭等は底から溢れることがありますので、焦げても良い地面やコンロの上にセットしてください。
- 本体を落としたり、ぶつけたり等の強い衝撃を与えないでください。
- 不安定な場所や状態で使用しないでください。
- テント内やターポ内、屋内では使用しないでください。
- 着火後は火の粉が飛んだり、炭がはせる場合があるので、顔を近づけたり、燃えやすいものの周りでは使用しないでください。
- 使用中は必ず近くに水入りバケツを用意し、万が一に備えてください。
- 使用中、使用直後は本体・各パーツが高温のため、素手で触らないでください。
- 使用中、使用直後は小さなお子様を近づけさせないようにしてください。
- 使用後の残りの火は完全に燃え尽きて、本体が冷えたことを確認してから片付けしてください。
- 材質上、一度の使用で変色しますが、使用上問題ありません。
- 消火のために水をかけないでください。急激な温度変化による本体の変形や、発生する高温の水蒸気によってやけどする恐れがあります。
- 洗浄時は鋭利な部分でケガをしないようご注意ください。
- 变形につながるため燃料の入れ過ぎにご注意ください。
- 子供だけで使用させたり、幼児の手の届くところに置かないでください。

\*誤った使用方法で発生するすべての事柄に対して、弊社は一切の責任を負いかねます。ご了承ください。

### 各部名称・セット内容

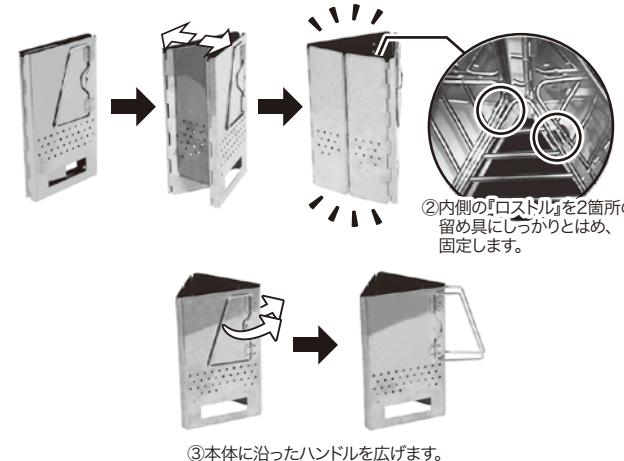
#### 火起こし器



### 組み立て方法・折りたたみ方法

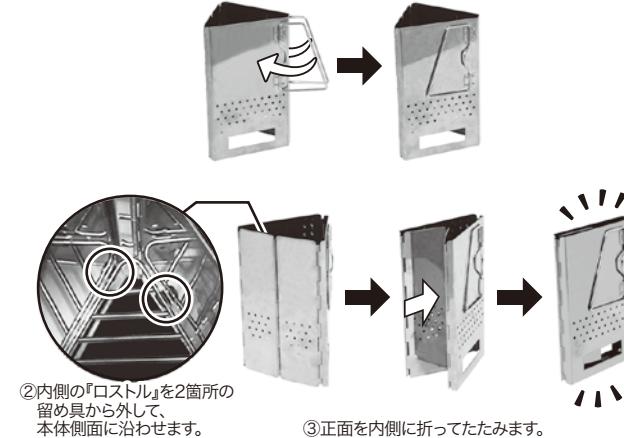
#### 組み立て方法

①本体を立て、正面の折りたたまれている部分を広げていきます。



#### 折りたたみ方法

①ハンドルを本体に沿わせるようたたみます。



### ご使用方法

#### ご使用の前に~

- 耐熱性のグローブを着用してください。

#### ご使用方法~

- ①本体を組み立て、炭等が底から溢れることがあるので、焦げても良い地面やコンロの上にセットしてください。

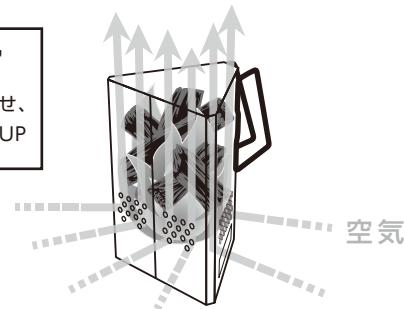
②『ロストル』の中心に着火剤を置いて、その上に炭を空気の通り道を作りながら積み上げます。  
(ジェル状の着火剤は最下部の炭上に塗ります。)

- ③柄の長いライター等で着火剤に火をつけます。

④『煙突効果』で効率良く炭火を起こしてくれます。

#### “煙突効果”

空気の対流を促進させ、燃焼効率が飛躍的にUP



\*風通しの悪い場所であれば、うちわ等で風を送り込んでください。

⑤炭が全て着火状態になったことを確認できたら、ハンドルを持って持ち上げ、使用するコンロの炭置き場に移し替えてください。

### お手入れ方法

- 使用後の残りの火は完全に燃え尽きて、本体が冷えたことを確認してから灰処理、撤収の作業をおこなってください。

※消火のために水をかけないでください。急激な温度変化による本体の変形や、発生する高温の水蒸気によってやけどする恐れがあります。

- きれいに洗い、十分に乾燥させてから『専用収納バッグ』に入れて冷暗所に保管してください。

※ベンジン、シンナー系の溶剤や、研磨剤入りの洗浄剤は使用しないでください。製品の変色、変形、故障の原因になります。

### 製品仕様

サイズ	使用時：約 W 205 × D 170 × H 300 mm (『ハンドル』含まず) 収納時：約 W 35 × D 190 × H 300 mm (『ハンドル』含まず)
重量	約 1.65 kg
付属品	専用収納バッグ
材質	本体：ステンレス ロストル・ハンドル：鉄 専用収納バッグ：ポリエチレン

\*製品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがあります。